

【日本側コーディネーター及び拠点機関名】

日本側拠点機関名	東京大学東洋文化研究所
日本側コーディネーター所属・氏名	東京大学東洋文化研究所・羽田 正
研究交流課題名	新しい世界史／グローバル・ヒストリー共同研究拠点の構築
相手国及び拠点機関名	アメリカ合衆国 プリンストン大学 フランス 社会科学高等研究院 ドイツ ベルリン・フンボルト大学

研究交流計画の目標・概要

【研究交流目標】交流期間（最長5年間）を通じての目標を記入してください。実施計画の基本となります。

1. 新しい世界史理解と叙述の探求と確立：従来、世界各地における世界史の見方は、ヨーロッパ中心史観を下敷きとするという点では共通点を持ちながらも、国や地域によって多様だった。この多様な世界史の見方を拠点間で相互に参照・批判するとともに、現代世界において必要な地球への帰属意識（地球市民意識）を共有できる新しい世界史の理解と叙述の方法を、拠点間の議論を通じて探求し確立する。
2. ミクロな歴史研究との交流：新しい世界史研究の成果を、一国史や地域史などミクロ・レベルの歴史の研究者に投げかけて当該研究領域における既存の知の再検討を促す。また、その再検討結果を新しい世界史の解釈に活用する。この相互往復運動の繰り返しによって、歴史研究全体の活性化を図る。
3. 上記2つの大目標を達成するために、4研究機関が緊密に連携し、新しい世界史研究と教育のためのネットワーク型拠点を構築する。このネットワークによって実現を図る主な事業は次のとおりである。
  - ①研究者の交流：毎年一定数の研究者、PDを他の3拠点機関に派遣し、同時に3拠点機関から研究者を受け入れる。派遣・受け入れ研究者は、派遣先・受け入れ先で講演や授業を行い、国際共同研究に参画する。
  - ②①と連動させる形で、毎年いずれかの拠点機関でテーマを定めた研究集会とセミナーを開催する。
  - ③毎夏、いずれかの拠点機関で公開サマースクールを開講し、4拠点機関の大学院学生を中心に広く世界の若手研究者に世界史学習と研究交流の場を提供する。また、博士論文を準備中の大学院生に対して、4拠点機関の研究者からなる指導チームを編成し、より完成度の高い論文が執筆できるように共同で指導する。

【研究交流計画の概要】①共同研究、②セミナー、③研究者交流を軸とし、研究交流計画の概要を記入してください。

新しい世界史研究にとって重要だと考えられる大テーマを3つ定め、4拠点機関のコーディネーターの相談・合意によって、その下に実際の共同研究やセミナーの単位となる中小テーマを配置する。現在のところ、計画している大テーマとその下の中小テーマの例は、以下の通りである。

1. 方法論：既存の世界史理解を超え、地球市民のための世界史を実現するためにはどのような方法がありうるかを考える。（中小テーマの例：「歴史理解と叙述の主体」「時間軸の歴史と空間軸の歴史」「世界史とグローバル・ヒストリー」「地球市民という概念」「帰属意識の歴史」「ジェンダーと歴史」）
2. 世界史と地域史：マクロな世界史とミクロな地域史はどのように関連付けられるのかを議論し、新しい世界史と地域史の接続について考える。（中小テーマの例：「世界史における日本」「世界史と東アジア」「世界史とイスラーム世界」「貨幣から考える地域と世界」「海域史と世界史」「一枚の文書と世界史」）
3. 文化交流：一般に「文化交流」と呼ばれる知識、概念、技術、制度、習慣などの伝播は、どのようなメカニズムで生じるのかを検討することを通じて、近代西洋知による世界認識の限界を確認し、それを相対化する視点を獲得する。また、文化交流を新しい世界史の文脈でどう描くかを検討する。（中小テーマの例：「ヨーロッパ」とは何か？」「西洋」の翻訳」「世界美術史の描き方」「科学知と近代国家」「宗教と世俗化」）

これらのテーマについて、各拠点機関が順次研究集会とセミナーを企画し、問題意識と研究成果の共有を図る。また、各拠点機関の研究者が一定期間他の拠点機関に滞在し、日常的な研究活動に参加することにより、4拠点機関のネットワーク化を推進する。さらに、プログラムが立ち上げられればすぐにネットワーク型拠点のウェブサイト（英語）を本格的に整備し（すでにフランス社会科学高等研究院が準備中）研究や活動報告を速やかに掲載するとともに、紙媒体での成果発信（叢書の類）についても検討を開始する。

4拠点機関によるネットワーク型組織が確立し、その活動がある程度安定した時点（3年目を予定）で、他の有力研究機関にもネットワークへの参加を呼び掛ける。今のところ、対象となる研究機関としては、マギル大学、復旦大学、マドック大学、LSEなどを考えている。

【実施体制概念図】 本事業による経費支給期間（最長5年間）終了時までには構築する国際研究協力ネットワークの概念図を描いてください。

